

材料工学委員会分科会の設置について

分科会等名： 新材料デザイン検討分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	材料工学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>明るい近未来社会の実現には、環境負荷低減と経済成長の両立が必須である。その具現化に向けたイノベーション創出には新材料の創製が不可欠であり、組成探索による化学結合をも超えた、金属、セラミックス(無機材料)、ポリマー(有機・高分子材料)などの新材料創製、と新プロセスの創製と活用、による新材料デザインが必須である。</p> <p>加えて、計算科学の利用や高品質なデータ蓄積による効率的な新材料の創出が重要となる。本分科会では、学会や分野を超えたサイバー・フィジカル空間の高度な融合に基づくことで初めて実現できる新材料デザインに注目し、広汎に分野融合すべき新たな材料科学・工学のあり方について検討したい。</p> <p>新材料デザインの学理、イノベーション、教育プログラム、社会における材料工学のプレゼンスなどの項目を中心に、今後の展望とこれらを展開するために必要な事項について審議する。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新材料デザイン、さらにはその融合分野に対する現状認識と将来展望 2. 周辺の関連分野との有機的連携に対する方法 3. 新材料デザインのための材料工学分野の人材育成と研究に係る審議に関すること
5	設置期間	令和6年1月25日～令和8年9月30日
6	備考	